

事務事業評価シート

(H.30)No.	3079	(H.29)No.	3079
-----------	------	-----------	------

事務事業名	経営所得安定対策推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	岩本 靖之	

会計区分	事業コード	301520
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	農業振興対策費	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業振興費	経営所得安定対策推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	1	農林資源
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する。
事業内容
需要に応じた米の生産、水田を有効活用した戦略作物の生産振興、水田農業の構造改革推進等を図るため、国から直接交付される経営所得安定対策等交付金の円滑な交付と事業の推進を行う名張市農業再生協議会に対し、補助金の交付や臨時職員の派遣を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	実績	計画	実績	計画			
主な事業の実績・計画	農業再生協議会への生産調整事務 ・交付金 ・臨時職員人件費		農業再生協議会への生産調整事務 ・交付金 ・臨時職員人件費		農業再生協議会への生産調整事務 ・交付金 ・臨時職員人件費	農業再生協議会への生産調整事務 ・交付金 ・臨時職員人件費	農業再生協議会への生産調整事務 ・交付金 ・臨時職員人件費

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		4,469千円		7,052千円	7,052千円	7,052千円	7,052千円
内訳(千円)							
国・県支出金		4,469		7,052	7,052	7,052	7,052
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数							
職員		0.16人		0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
臨時職員等		0.12人		0.24人	0.24人	0.24人	0.24人
②概算人件費	0千円	1,400千円	0千円	2,282千円	2,282千円	2,282千円	2,282千円
①+②総事業費	0千円	5,869千円	0千円	9,334千円	9,334千円	9,334千円	9,334千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
交付金による支援によって、農業経営の安定と生産力の確保を図った。交付金による支援によって、農業生産基盤の保全に貢献した。名張市農業再生協議会を通じて、地域協議会や地元農家実行組合と連携し、地域農業の振興に寄与している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
食糧自給率の向上、農業の多面的機能を維持するために、事業を継続する。農業経営の安定化に向けて支援を行うことにより、食料自給率向上や農地保全を図っていくため、現行制度を通じて継続的な支援を行う必要がある。	
	第3次名張市農業マスタープラン